



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2023



Triathlonlive.tv



2023 World Triathlon Championship Series Yokohama Athletes Guide

2023年5月2日更新

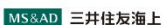
Main Partners



Foundations



Silver Partners



参加者の皆様へ

2023ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会にご参加いただきまして、ありがとうございます。

横浜開港150周年を機に、2009年からスタートした「ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会」は、おかげさまで今年13回目の開催を迎えます。「トライアスロン・パラトライアスロンの街横浜」を目指し、長年にわたり、ここ横浜の地で、世界最高峰の大会を開催できることは、選手の皆様をはじめ、協賛パートナーの皆様、関係機関・団体の皆様の大きなお力添えの賜物です。厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、スポーツを取り巻く環境に様々な変化をもたらしています。多くのスポーツ大会が、それぞれに様々な工夫を凝らしながら、この感染症に立ち向かってきました。2022大会も、多くの皆様の御協力のもと、万全の感染症対策を講じ、ついに3年ぶりに有観客での開催が叶いました。沿道からの拍手の応援に囲まれ、熱いレースを繰り広げるアスリートの皆様の姿は、横浜の地に感動と興奮を届けてくださいました。

来る2023大会では、これまで積み重ねてきた大会運営の経験を生かし、最良の環境で、選手の皆様をはじめ、大会に関わるすべての皆様をお迎えいたします。

大会当日、皆様とお会いできるのを楽しみにしております。



©Shugo TAKEMI/Japan Triathlon Media



もくじ

この参加案内には、大会に参加するにあたっての注意事項・重要事項を記載しています。
大会参加前までに必ず、熟読してください。

はじめに

1. 開催にあたって P.4

- 横浜ならではの新たな賑わいの創出
- 大会コンセプト

2. 事前送付物 P.5-6

- リストバンド（1本）
- レースナンバー（1枚）
- レースナンバーシール（1シート）
- ボディナンバーシール及びスイムキャップ用シール
- 当日健康チェックシート
- ①②③④の再発行及び事前送付物の受け渡しについて

注意事項

1. 参加者の皆様へ P.8-9

- 新型コロナウイルス感染症対策にかかる基本事項
- 必ずお読みください
- 大会開催の最終決定について

2. レースにおける注意事項 P.10-11

- スイムキャップ・スイムゴーグル・ウエットスーツ・バイク・レースナンバー・バイクシューズ・ランニングシューズ・レースウェア

3. その他注意事項 P.12

- 注意事項
- お問い合わせ

大会前

1. 大会スケジュール P.14

- 5月2日（月）大会前のスケジュール
- 5月13日（土）大会前日のスケジュール
- 5月14日（日）大会当日のスケジュール

2. 大会前の準備 P.15-16

- 【必須】 体調チェック・行動管理の入力
- ご注意ください！！※必ずお読みください
- 【必須】 競技説明会（オンライン動画）
- 【必須】 理解度チェック

3. 大会前日の流れ P.17-18

- トランジション・バイク預託
- エイジ選手サポートデスク（競技に関する相談窓口）
- バイク（自転車）での来場について
- メカニックサービス 【有料】

大会当日

1. スタートスケジュール P.20

- スタートスケジュール

2. コースマップ P.21-22

- スタンダード・スプリント・リレー
- エイジパラトライアスロン

3. 大会当日の流れ P.23-35

- ①当日選手受付【必須】
- ②バイクチェックイン・トランジションセッティング【必須】
- ③更衣室（男・女・パーソナルブース）
- ④荷物預かり所
- ⑤計測チップ受け取り【必須】
- ⑥スイムチェックイン【必須】
- ⑦試泳【必須】
- ⑧スイムスタート（ローリングスタート）
- ⑨バイクピックアップ【必須】
- ⑩表彰式
- ⑪リザルト
- 【女性参加者限定】参加記念品プレゼント!!

4. リレー出場の皆様へ P.36-37

- リレーに出場される皆様は必ずご確認ください

5. パラトライアスロン出場の皆様へ P.38

- パラトライアスロンに出場される皆様は必ずご確認ください

その他

その他 P.40-42

- Yokohama Triathlon Festival（ハマトラFES）
- CHILDCARE SPACE（託児スペース）
- テレビ放送
- オンラインLIVE配信



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2023



Triathlonlive.tv



2023 World Triathlon Championship Series Yokohama

Athletes Guide

1. はじめに

WORLD TRIATHLON CHAMPIONSHIP SERIES

| ABU DHABI | YOKOHAMA | CAGLIARI | MONTREAL | HAMBURG | SUNDERLAND | PONTEVEDRA

1. 開催にあたって

横浜ならではの新たな賑わいの創出

2022大会は、2019大会までの「平時における大会運営」と2021大会の「withコロナの大会運営」を踏まえ、「ニューノーマルの大会運営」として、適切な安全対策を講じて大会を開催し、前回大会同様に誰一人の陽性者を出さず大会を成功裡に終了することができました。

2023大会では、これまでの経験を生かしながら、2022年の「ニューノーマルの大会運営」を踏襲し、社会状況に適応した大会運営を実現することで、さらなる大会の発展を目指します。また、横浜大会では「地球環境に優しいトライアスロン大会」を掲げ、大会運営に取り組んでいることから、SDGsの目標達成に向け、認証を継続取得している「ISO20121（イベントの持続可能性マネジメントシステム）」の活動に、海と陸の環境を軸とした目標を設定し、適切なイベントマネジメントサイクルを運用することで、持続可能な大会運営を目指してまいります。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、人々のライフスタイルや価値観の変化に大きな影響を与えており、スポーツを取り巻く環境も大きく変わりました。新型コロナウイルス感染症がピーク時に比べ減少傾向になり、多くのスポーツイベントが開催されるようになったことで、再びスポーツへの関心が高まり、スポーツを「する・みる・ささえる」人が増えてきています。

2023大会の開催に向けては、スポーツ・トライアスロンが持つチカラで横浜の地域課題の解決や地域経済の活性化に取り組むとともに、ニューノーマル時代を見据え、協賛パートナーとの共創やデジタル技術の活用などにより、横浜ならではの新たな賑わいを創出してまいります。

開催コンセプト



1 トライアスロン・パラトライアスロンの街、横浜の推進

世界で一番安全・安心でホスピタリティに溢れ、満足度の高い大会を持続的に開催し、次世代を担う子ども達をはじめ、誰もがトライアスロン・パラトライアスロンに参加・携わることができる機会を醸成することで、様々な場面で活躍できる人材をレガシーとして残すとともに、市民のスポーツへの参加意欲を高めて健康増進を図るなど、横浜の街づくりを推進します。

2 国際都市横浜を世界へ情報発信

映像配信やテレビ放映、大会ウェブサイトやSNSなど、様々な広報媒体を活用して国際都市横浜の多彩な魅力を国内はもとより海外へ発信することにより、地域経済の活性化や都市ブランド等のさらなる向上を図ります。

3 すべての人が互いに認め合い共に生きていく社会づくり

人種・価値観・障がいの有無などにかかわらず、様々な人が大会に参加・携わることができる多様な大会運営を行うことで、すべての人が自分らしく輝き、共に生きていく社会づくり(ソーシャル・インクルージョン)に貢献します。

4 スポーツツーリズム推進による横浜の地域経済の活性化

国内外から国際都市横浜へお迎えした多くの参加者や観戦者等と横浜の観光とを融合させて、横浜の街の新たな魅力の発見につなげるとともに、トライアスロンの「する、みる、ささえる」を通じたスポーツ観光に取り組むことで、横浜の都市ブランド向上と地域経済への波及に寄与します。

5 大会運営を通じた地球環境の保全と創造への取り組み

関係団体と連携した横浜港の水質環境の改善や参加者等の皆様からお預かりした環境協力金によるカーボンオフセットを行うことにより、地球環境への負荷軽減の取り組みを進めるなど、サステナビリティの高い大会運営を行うことでイベントの持続可能性をサポートするための国際規格であるISO20121認証を継続して取得するほか、海と陸の環境を軸としたSDGsへの取り組みを進めます。

6 パートナーシップによる大会づくり(感謝そして未来へ)

持続可能性に配慮した大会の実現に向けて、協賛パートナーとの活発な共創による連携事業の推進はもとより、大会関係機関、協力会社、ボランティアなど、様々な方々とのパートナーシップを築き、誰もが主役の開かれた大会を多くの方々の参加・協働により共に創り上げていきます。

2. 事前送付物

1 リストバンド（1本）

- ハマトラFES会場での参加賞受け取り、トランジションエリアへの入場など、重要な個人IDとなります。
- 大会期間中【13日(土)・14日(日)】の2日間は、レース中を含め常に手首に装着してください（13日のバイク預託を行う方は、本人であることを確認するため着用が必須となります）。
- シール式になっており、一度装着すると簡単に外れる事はありません。
- 万が一紛失などした場合は、次ページのとおり再発行いたします。

イメージ図



※ウェブごとに色が異なります。

2 レースナンバー（1枚）

- 大会当日はレースナンバーをレースナンバーベルトに装着してレースに出場してください。
- 安全ピンの配付はございません。
- レースナンバーの裏面に、レース当日の緊急時連絡先を必ず記入してください（本人以外の連絡先）。
- リレーの場合は、バイク及びラン担当者が装着してください。



一般エントリー



チャリティーエントリー



パラトライアスロン



セレクトサービス
エントリー



レースナンバー裏面
(全共通)

3 レースナンバーシール（1シート）

- レースナンバーが記載されたシールです。
- A：バイク用（1枚）
- B：ヘルメット用レースナンバーシール（3枚）
トランジションエリアへのバイクチェックインまでに必ず貼り付け、トランジションバイクピックアップ時まで剥がさないでください。

【貼り付け箇所】

- バイクの両側からレースナンバーが確認できるよう、バイクフレームもしくはシートピラーに貼りつけます。
- ヘルメットの前面および左右両面
※正しい位置に貼り付けられているか、トランジションエリアの入口でTO(審判員)がチェックを行います。
- C：荷物用レースナンバーシール
荷物入れビニール袋に貼り、荷物預かりテントへ預けてください。

レースナンバーシール



A/B 貼り付け位置（イメージ）



A バイクフレーム or
シートピラーに貼付



B 前面1か所、
左右側面2か所に貼付

2. 事前送付物

4 ボディナンバーシール及びスイムキャップ用シール

- 本大会では、「ボディナンバーシール」を 사용합니다。
- 本大会から、**スイムキャップにもナンバーシールを貼付**することになりました。**ご自宅で事前に、スイムキャップに貼付して当日お忘れのないようお持ちください。**
- 貼付方法は、事前に送付するレースパッケージに同封されている「貼付方法」をよくご確認ください。

イメージ図



新しくスイムキャップ用ナンバーシールを貼ることになりました。事前のご準備をお忘れなく！！

5 当日健康チェックシート

- **大会当日の体調を自己チェックし、当日受付の際に提出してください。【必須】**
- 当日検温の結果、体温が37.5℃以上のある方及び体調に問題があると思われる方は、医師による問診を受けていただきます。
- 医師による問診の結果、競技に参加できない場合があります。医師の指示に従っていただきますので予めご承知おきください。
- リレーの場合、参加者全員分の提出が必須です。

①②③④の再発行及び事前発送物の受け渡しについて

万が一 ①リストバンド ②レースナンバー ③レースナンバーシール

- ④ボディナンバーシール及びスイムキャップ用シールを紛失された方、レースパッケージが手元に届いていない方
以下のとおり再発行・レースパッケージを受け渡しいたします
(再発行の場合は手書きでのお渡しとなります)

再発行日	5月14日（日）（山下公園内当日選手受付テント前） ※受付の前に受け渡しを行います。
再発行に必要な物	本人確認を行いますので、身分を証明できるもの（マイナンバーカード・免許証・保険証など）を必ずご持参ください。



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2023



Triathlonlive.tv



2023 World Triathlon Championship Series Yokohama

Athletes Guide

2. 注意事項

WORLD TRIATHLON CHAMPIONSHIP SERIES

| ABU DHABI | YOKOHAMA | CAGLIARI | MONTREAL | HAMBURG | SUNDERLAND | PONTEVEDRA

1. 参加者の皆様へ

1 新型コロナウイルス感染症対策にかかる基本事項

新型コロナウイルス感染症対策は基本的な対策は行いますが、マスク着用も含めて個人の判断に委ねるところが多くなります。健康と安全を最優先に大会に関わるすべての皆様が安心して参加できるよう、次の基本事項をご理解の上、遵守をお願いします。

(1) 体調チェック

- 参加者の方は、大会前1週間の体調チェックを行い、「健康が保たれていること」を前提とします。

(2) マスクの脱着等

- マスク着用は個人の判断でお願いします。
フィニッシュ後には、マスクを配布しますので必要な方は受け取って着用してください。

(3) ソーシャルディスタンスの確保

- 更衣室テントや競技受付時等は、人と人との距離を保つよう心がけてください。

2 必ずお読みください

(1) 体調面

- **大会当日、「当日健康チェックシート」の状況により、医師による問診を受けていただきます。問診の結果によっては、「出場を辞退」していただく場合があります。**
- 体調不良等により競技を続行することに不安があれば、「リタイア」をすることも勇気ある決断です。
- 大会当日の朝、体調や天候等によりスイムスキップを選択することも可能です。ご自身の判断で選択してください。
- スイムをはじめ、広域な競技コースを使用するトライアスロンでは、常にリスクが待ち構えていると言えます。常にリスクを察知し、適切な判断で競技を行うよう心がけてください。
- 自分のペースを守り、早めの水分および塩分の補給を心がけてください。
※各エイドステーションには水・スポーツドリンクを用意しています。
- 大会参加に際しては、充分トレーニングし、事前に健康診断を受診するなど、体調には万全の配慮をしたうえで参加してください。
- 前日の飲酒は控え、睡眠を充分にとってください。
- 主催者は、疾病・傷病・その他の事故に際し、応急処置のみを行います。それ以上の責任は負いません。
- 安全管理上、TO(審判員)または医師・看護師・救護スタッフ・ライフセーバーがレース続行不可能と判断した場合は、競技者に対して競技を中止させることがあります。

(2) 安全面

- 緊急時には、競技中であっても競技を中断する場合があります。
- 危険・妨害行為は禁止です。バイク競技では、無理な追い抜きなどはせず、キープレフトを心掛け、相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守るようにしてください。



1. 参加者の皆様へ

(3) 競技面

- 各種目における周回数は選手自身が責任を持って管理し、競技してください。周回不足は未完走となります。
- 特に、バイクの1周回目は、コース路面状況やコーナーの様子など、コースの状況を観察し安全に競技ができるよう留意ください。
- **選手の安全管理のため競技中は以下の行為を禁止します。**
 - ・ヘッドホン、イヤホンの使用。
 - ・電話の通話、メールのやり取り、SNS等の利用、その他コミュニケーション機器の使用。
 - ・カメラ、ビデオカメラ、スマートフォン等の撮影および撮影機器の携帯。
- **山下ふ頭内は、大会当日（5月14日）以外終日立ち入り禁止となっています。**
※コース試走、大会前日等レース当日以外の進入は禁止です。
- あらかじめコース図を確認し、自分自身が走行するルートやトランジションの位置、周回数等を把握しておきましょう。
- 5月2日・4日のLIVE配信による競技説明会への参加、または5月2日から12日の期間、オンラインで配信する競技説明会の動画視聴、いずれかの方法で必ず参加してください。

(4) 気象状況

- 気象状況等により競技内容に変更がある場合は、競技スタート前に、TO(審判員)から説明を行います。
- 競技スタート後でも、気象状況の急変により、競技を中止または変更する場合があります。

大会開催の最終決定について

荒天・地震・津波等の理由やコロナ禍の感染拡大等により、大会を中止する場合があります。
また、参加選手の安全確保が困難と判断した場合、競技内容の変更・中止をする場合があります。開催の有無については、下記の方法で通知します。

WEB

2023年5月14日（日）5時00分
公式サイト：
<https://yokohamatriathlon.jp/>



SNS

2023年5月14日（日）5時00分
公式ツイッター : @YTRIATHLON
公式フェイスブック : @YTRIATHLON



2. レースにおける注意事項

1 スイムキャップ

- 事前にお送りするレースパッケージに同封します。スイムキャップはリストバンドと同色となります。
- **スイムキャップにはスイムキャップ用ナンバーシールを貼付する**ことになっていますので、貼付方法を参照し事前にご準備ください。
- スイムキャップを重ねてかぶることは可能ですが、必ず大会でお渡しするスイムキャップを一番上に着用してください。

2 スイムゴーグル

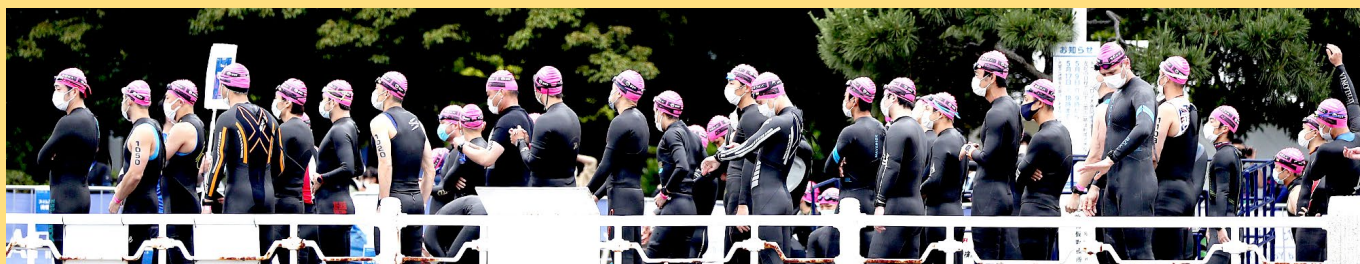
- 本大会はオープンウォータースイムです。天候に合わせて見やすいレンズの濃さを選択してください。
- 大会前には、いま一度ゴーグルのレンズやバンドも点検し安全を確認してください。
- 当日、山下公園特設会場でのゴーグル等の販売はありません。

3 ウェットスーツ

- レース当日の水温は20℃前後と予想されます。本大会はローカルルールにより**ウェットスーツの着用を必須**とします。
- トライアスロン用、またはスイム用のウェットスーツ（厚さ5mm以下）を必ず着用してください。
- スイムスーツ、セカンドスーツは使用できません。
- ウェットスーツのゴム生地製ヘッドキャップの着用を認めます。
- ホットクリーム・ワセリン等は、大会側で用意がありません。必要な方は各自お持ちください。

4 バイク

- トライアスロン専用バイク、またはロードレーサーのみ出場可能です（JTU競技規則に準ずる）。
- 会場でバイクの車検はありません。安全に競技で使用できるように、必ず事前に専門ショップなどで点検・整備を行ってください。
- エアロバーの装着、後輪のディスクホイールは使用可能です（JTU競技規則に準ずる）。
- 固定ギア（ピスト）バイクでの出場はできません。また、前後輪にブレーキの装着がないバイクでの出場はできません。
- バイク預託、バイクチェックイン時には、ヘルメットチェックを実施します。
- JTU競技規則に則ったバイク競技用ヘルメットのみ使用可能です。また、エアロタイプのヘルメットも使用可能です。
- ヘルメットとバイクにはレースナンバーシールを貼り付けてください。ヘルメットには前面および左右両面、バイクには両側からレースナンバーが確認できるようバイクフレームもしくはシートピラーに貼り付けてください（イメージ図P.6参照）。
- 本大会のバイクコースは1周6.6km、スタンダード・リレーは6周回、スプリント・パラは3周回です。
- 計測チップによる機械計測を行いますが、タイムや周回数をリアルタイムでそれぞれの選手にお伝えすることはできません。
- サイクルコンピューターを装着するなどして、各自で把握してください。
※周回不足は未完走となりますのでご注意ください。
- バイク競技時の給水はバイク専用のボトルを利用してください。ペットボトルを装着した状態で走行することはできません。



2. レースにおける注意事項

5 レースナンバー

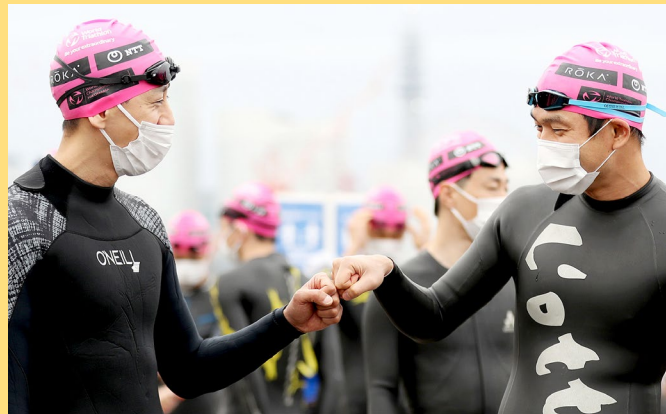
- バイク競技時には後方から、ラン競技時には前方からレースナンバーが見えるよう装着してください。
- レースナンバーベルトの使用を推奨します。
- レースナンバーの裏面には必ず事前に緊急時の連絡先（本人以外の連絡先）を記入してください。

6 バイクシューズ・ランニングシューズ

- 裸足のままバイク・ラン競技を行うことはできません。必ずシューズを履いて競技に臨んでください。

7 レースウェア

- JITU競技規則の変更があり、前面部にファスナーが付いたウェアの着用も許可されています。前面ファスナーはゴール手前では必ず閉めてください。
- 上半身裸になったり、ウェアを片掛けにして競技を行うことは禁止です。
- トランジションエリアに更衣室を設けています。各種目の切り替え時に着替えを行うことができます。



3. その他注意事項

1 注意事項

<p>個人情報の取り扱いについて</p>	<p>主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱います。大会参加者へのサービス向上を目的とし、大会に関するご案内、大会関係資料の作成等に利用します。また、主催者もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をさせていただくことがあります。</p>
<p>大会で撮影した映像・写真について</p>	<p>本大会では、大会スタッフ又は各種報道関係者が、大会の様子等を撮影します。撮影した映像や写真を、主催者が作成するウェブサイト、ポスター、広報物並びに情報メディアにおいて使用することがあります。また、主催者が許可したウェブサイト、新聞、雑誌その他各種媒体で掲載、放映又は配信する場合があります。あらかじめご了承ください。</p>
<p>参加資格の譲渡について</p>	<p>大会での代理出走、権利譲渡はできません。こうした行為が判明した場合は失格となります。その場合、主催者はいかなる補償も返金もいたしません。また、譲渡した人、された人、ともに日本トライアスロン連合（JTU）に報告され、他大会も含めて参加できなくなる「資格停止」となることもあります。</p>
<p>参加費返金について</p>	<p>本人都合によるキャンセルや、地震・風水害・事件・事故・疫病等により大会が中止となった場合は、参加料・エントリー手数料の返金は致しません。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により、大会が中止となった場合は、参加料から返金に係る経費を差し引いた金額を返金いたします。なお、エントリー手数料は返金いたしません。</p>

2 お問い合わせ

大会に関するお問い合わせ

世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会事務局
〒231-0015 横浜市中区尾上町6-81 ニッセイ横浜尾上町ビル3階
TEL : 045-680-5538 FAX : 045-641-2371（平日9時00分～17時00分 土日祝を除く）
Eメール : info@yokohamatriathlon.jp
HP : <https://yokohamatriathlon.jp/>

交通規制に関するお問い合わせ

(公財)日本道路交通情報センター
TEL : 050-3369-6614（※5月13日、5月14日のみ）



大会に関する詳細や続報は大会公式サイトでお知らせします。
公式サイト : <https://yokohamatriathlon.jp/>





World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2023



Triathlonlive.tv



2023 World Triathlon Championship Series Yokohama

Athletes Guide

3. 大会前

WORLD TRIATHLON CHAMPIONSHIP SERIES

| ABU DHABI | YOKOHAMA | CAGLIARI | MONTREAL | HAMBURG | SUNDERLAND | PONTEVEDRA

1. 大会スケジュール

5月2日（月）～ 大会前のスケジュール

日付	内容	会場
5月2日(火)～5月4日(木祝)	競技説明会（LIVE配信参加）	—
5月4日(木)～5月12日(金)	競技説明会（動画視聴）	—
5月2日(火)～5月12日(金)	理解度チェック入力期間	—
5月7日(日)～5月13日(土)	体調チェック・行動管理入力期間（7日間）	—

5月13日（土） 大会前日のスケジュール

時間	内容	会場
09時00分～17時00分	Yokohama Triathlon Festival（ハマトラFES） 【トランジションバック、記念品Tシャツ受渡】	象の鼻パーク Bゾーン
16時00分～18時00分	エイジ選手サポートデスク開設	山下公園（トランジションエリア）
16時00分～18時00分	メカニックサービス	山下公園（トランジションエリア）
16時00分～18時00分	バイク預託	山下公園（トランジションエリア）

5月14日（日） 大会当日のスケジュール

時間	内容	会場
06時00分～	エイジパラトライアスロン／スタンダードディスタンス選手受付 （ウェブごとに時間指定）	山下公園（受付テント内）
06時00分～	トランジションオープン（グループごとに時間指定）	山下公園（トランジションエリア）
06時00分～15時00分	メカニックサービス	山下公園（トランジションエリア）
06時00分～15時10分	荷物預かり	山下公園（トランジションエリア）
07時00分	交通規制開始	レースコース
07時15分	エイジパラトライアスロン 競技スタート	レースコース
08時00分～	スタンダードディスタンス 競技スタート	レースコース
08時30分～	バイクピックアップ（ウェブごとに時間指定）	山下公園（トランジションエリア）
08時40分～	リレー選手受付	山下公園（芝生エリア）
09時00分～17時00分	Yokohama Triathlon Festival（ハマトラFES） 【トランジションバック、記念品Tシャツ受渡】	象の鼻パーク Bゾーン
09時00分～	スプリントディスタンス選手受付	山下公園（芝生エリア）
10時20分～	リレー 競技スタート	レースコース
11時10分～	スプリントディスタンス 競技スタート	レースコース
13時20分頃	交通規制解除	バイクコース
14時00分頃	交通規制解除	ランコース

2. 大会前の準備

1 【必須】 体調チェックの入力 入力期間【5月7日(日)~5月13日(土)】

- **方法：「QR Check-in」システムを使用して、大会前1週間から体調のチェックを行います。**

今大会では、各参加者に専用WEBページ(マイページ)を作成し、マイページ内で、体調チェック(1週間)・理解度チェックの入力が完了すると受付に必要なQRコードが表示される「QR Check-in」システムを導入しています。

- **操作方法について不明な点は、こちらからご確認ください。**

QR Check-inシステム使い方マニュアル

<https://sites.google.com/view/qr-checkin/home>



ご注意ください！！※必ずお読みください

- **4月28日(金)**に「QR Check-in」システムの『マイページのご案内』(ログインURL/ID/パスワード記載)を、エントリー時にご入力頂いたメールアドレスへ斉配信させていただきます。

- 当日受付の際は、体調・行動チェック済・理解度チェック済の証明として、**画面に表示されるQRコードの提示が必須**となりますのでご協力お願い致します。

- ※ **メールは info@qr-checkin.jp から配信します。**
受信できるように受信拒否設定や迷惑メールフォルダ設定をご確認下さい。

- ※ メールが届いていない場合は大会事務局宛に以下をご用意の上お問い合わせください。

1. レースナンバー
2. 参加者氏名
3. メールアドレス(エントリー時に入力したもの)

ログイン画面イメージ



マイページ画面イメージ



大会当日のQR Check-inでは、マイページに表示される2次元コードを読み取ります。

2. 大会前の準備

2 【必須】 競技説明会（オンライン動画）

- **方法**：オンライン動画（①ZoomによるLIVE配信に参加、②動画の視聴）にて、競技説明会を実施します。
ご自身のご都合や環境に合わせて、どちらかの方法でご参加ください。

①LIVE配信

- LIVE配信では、オンライン会議システムのZoomを利用して行います。以下の日時にご参加ください。
視聴期間：

日程	時間	
5月2日(火)	18:00-18:45	1回目：スタンダード&スプリント&リレー [URL] https://zoom.us/j/97915610371
5月4日（祝木）	10:00-10:45	2回目：スタンダード&スプリント&リレー [URL] https://zoom.us/j/91817181016
5月4日（祝木）	11:00-11:45	パラ [URL] https://zoom.us/j/91789638658
5月4日（祝木）	13:00-13:45	英語 [URL] https://zoom.us/j/91921202963

②動画の視聴

- 大会公式サイトに競技説明会の動画を掲載します。以下の期間にご視聴ください。

視聴期間：5月4日（木）正午から 5月12日（金）23:59まで
大会公式サイト：<https://yokohamatriathlon.jp/wts/>



3 【必須】 理解度チェック

- **5月12日（金）までに競技説明会動画を視聴いただき、理解度チェックを完了してください。**
※理解度チェックは必ず完了してください。完了しないとQRチェックインシステムにQRコードが表示されず、受付できません。



3. 大会前日の流れ【5月13日(土)】

1 トランジション・バイク預託

日時 5月13日(土) 16:00-18:00

会場 トランジションエリア(山下公園内)

内容

- 前日にトランジションエリアにバイクをセットしておくことを推奨します。特にレース当日のスタート時間が早いグループ(エイジパラ、Aグループ、Bグループ)の方はなるべく前日のうちにセットを済ませてください。当日の行動時間に余裕ができます。
- 37.5℃以上の発熱がある場合は、ご参加を控えていただくようお願いいたします。
- 整備不良、ルールに準じていないバイクの預託及びレースへの出走はできません。
- トランジションエリア入口でTO(審判員)のチェックを受け、それぞれのレースナンバーが表示されたラックにバイクをセットしてください。
- 一度預託したバイクは、レース終了後までトランジションエリアから出すことはできません。
なお、ランニングシューズ・ヘルメットの設置やタイヤの空気圧のチェック、ドリンク(サイクルボトル)のセットなどは、レース当日の朝となります。グループごとにバイクチェックインの時間が設定されていますので、ご注意ください。
【トランジションエリアに入る際には、リストバンド提示が必須となります】
- トランジションエリアは夜間も含め警備員による警備を行っていますが、必ずカギ等をご用意ください。

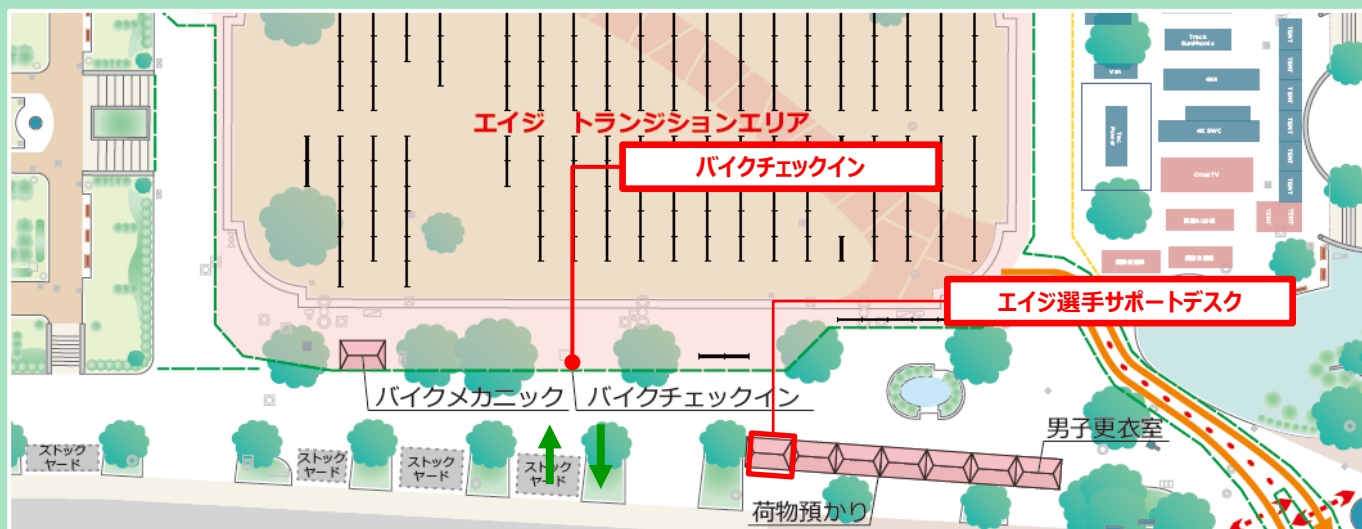
2 エイジ選手サポートデスク(競技に関する相談窓口)

日時 5月13日(土) 16:00-18:00

会場 トランジションエリア入口付近(手荷物預かりテント横)

内容

- 前日、トランジションエリア入口付近に競技に関する相談窓口「エイジ選手サポートデスク」を設置します。
- 競技に関する内容を直接TO(審判員)に質問したい場合は、お気軽にお越しください。



3. 大会前日の流れ【5月13日(土)】

3 バイク（自転車）での来場について

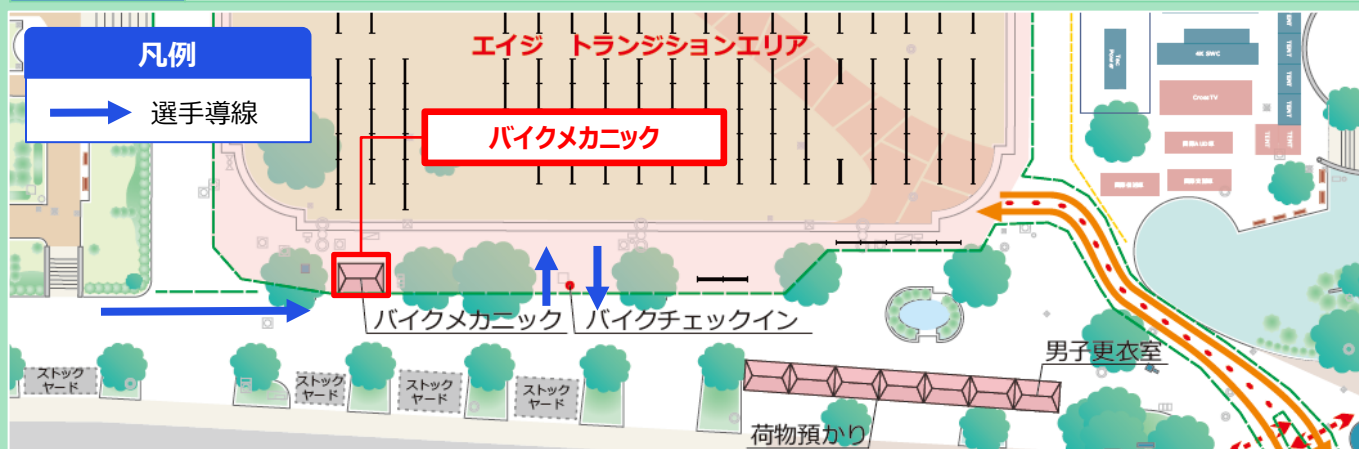
- 山下公園内はバイク乗車禁止です。必ずバイクから降りて押して歩くようにしてください。
- 大会期間中、バイクに乗車して移動する際には必ずヘルメットを着用してください。
- 飲酒後のバイク走行、無灯火での走行は道路交通法で禁止されています。

4 メカニックサービス【有料】

日時 5月13日(土) 16:00-18:00
5月14日(日) 6:00-15:00

会場 山下公園内トランジションエリア付近（下図参照）

- ご自身の安全確保の為に、バイクは事前に専門ショップなどで点検・整備を行ってください。
- レース前日と当日の不測のメカトラブルに対応するため、メカニックサービスブース（有料）を設置しています。
 - メカニックサービスは、簡易な点検・整備となります。（有料：¥1,000から/1回・部品代は実費）





World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2023



Triathlonlive.tv



2023 World Triathlon Championship Series Yokohama

Athletes Guide

4. 大会当日

WORLD TRIATHLON CHAMPIONSHIP SERIES

| ABU DHABI | YOKOHAMA | CAGLIARI | MONTREAL | HAMBURG | SUNDERLAND | PONTEVEDRA

1. スタートスケジュール

スタートスケジュール

カテゴリー	グループ	ウェーブ	受付 検温・ QRチェック	バイク チェックイン	スイム チェック イン	スイム ウォーム アップ	スタート	カテゴリー	人数	レースナンバー	スイム キャップ
エイジ パラ	TRI	TRI	6:00- 6:15	6:00- 6:30	6:45- 7:00	7:00- 7:15	7:15	TRI-6	5	61 - 66	グリーン
								GUIDE	7	GUIDE	ホワイト
							7:20	TRI-1	1	11	イエロー
								TRI-2	5	21 - 25	
								TRI-3	2	31 - 32	
								TRI-4	5	41 - 45	
TRI-5	3	51 - 53									
スタンダード 男子	A	1	6:00- 6:20	6:00- 7:15	7:20- 7:35	7:50- 8:10	8:00	M35-39	136	1001 - 1136	ピンク
		2	6:20- 6:35					M40-49		136	1201 - 1336
		3	6:35- 6:50				8:13 - 8:20	140	1401 - 1540	イエロー	
	B	4	7:00- 7:20	6:00- 8:15	8:25- 8:40	8:55- 9:10	9:05	M-19	71	2001 - 2071	ホワイト
			M20-24								
		5	9:08				M25-29	70	2201 - 2270	イエロー	
		6	7:20- 7:35				9:11	M30-34	145	2401 - 2545	グリーン
		7	7:35- 7:50				9:18 - 9:23	M55-59	167	2601 - 2767	レッド
								M60-64			
								M65-69			
	M70-74										
	M75-79										
	M80-										
	8	8:00- 8:15	6:00- 9:15	9:25- 9:40	9:55- 10:12	10:05	M50-54	119	3001 - 3119	ピンク	
		9							8:15- 8:20	120	3201 - 3320
	スタンダード 女子	C	10	8:25- 8:40	6:00- 9:15	9:25- 9:40	9:55- 10:12	10:15	F40-	111	3401 - 3511
リレー	11		8:40- 8:50	10:20 - 10:23				F-39	59	3601 - 3659	ホワイト
		リレー(女子)		4	3701 - 3704						
		リレー(混合)		9	3721 - 3729						
リレー(男子)	13	3751 - 3763									
スプリント 女子	D	12	9:00- 9:20	6:00- 10:15	10:30- 10:45	11:00- 11:12	11:10	女子	71	101 - 171	ピンク
スプリント 男子		13					11:12	M55-59	89	201 - 270	グリーン
			M60-69								
			M70-								
		14	9:20- 9:40				11:15	M40-49	45	301 - 353	オレンジ
15		11:17	M50-54				39	401 - 439	ホワイト		
16	9:40- 9:50	11:19 - 11:21	M-19	58	501 - 558	ブルー					
			M20-29								
M30-39											

2. コースマップ

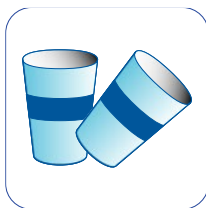
スタンダード・スプリント・リレー

バイクコースについて

- エイジのバイクコースは、2022大会と同様に山下ふ頭を中心としたコースとなっていますが、2023大会では、更なる安全・安心なコースとするため、カーブを少なくするとともに、路面を補修するなど、楽しく走れるコースとしました。

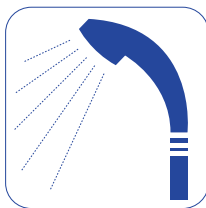


エイドステーション



スイム	スイム召集エリア前
ラン	コース中3か所(スイム召集エリア前、赤レンガ倉庫、象の鼻パーク)
フィニッシュ	フィニッシュ後、山下公園内
備考	各エイドには水とスポーツドリンクを用意しています。バイクコースにエイドはありません。

シャワー



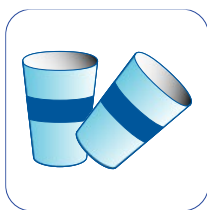
ラン	山下公園内中央広場
----	-----------

2. コースマップ

エイジパラトライアスロン

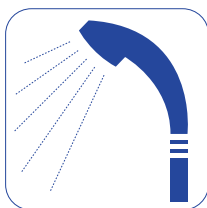


エイドステーション



スイム	スイム召集エリア前
ラン	コース中3か所(スイム召集エリア前、赤レンガ倉庫、象の鼻パーク)
フィニッシュ	フィニッシュ後、山下公園内
備考	各エイドには水とスポーツドリンクを用意しています。バイクコースにエイドステーションはありません。

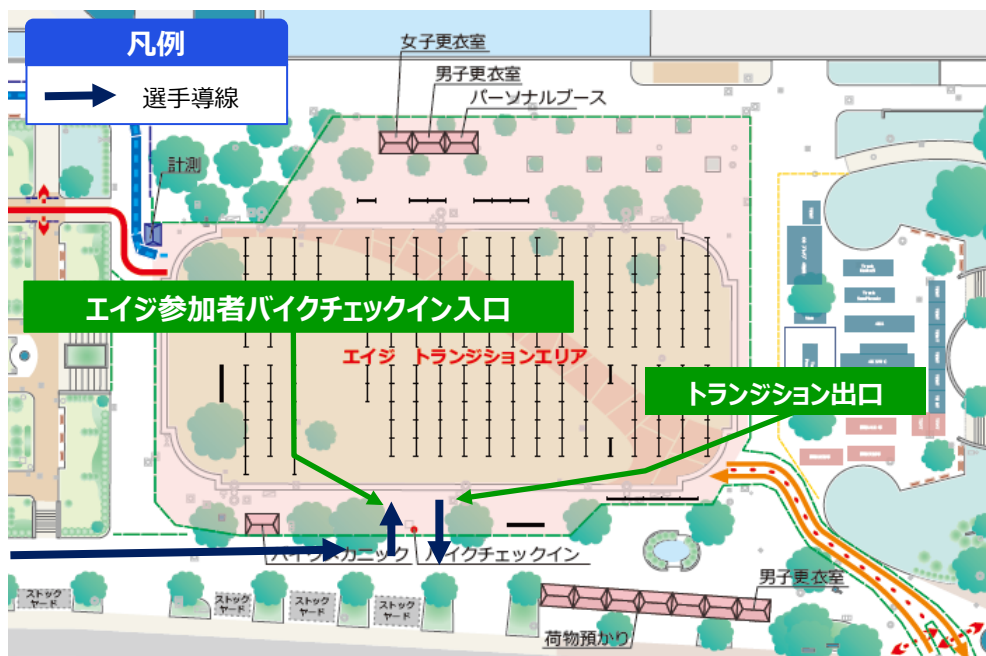
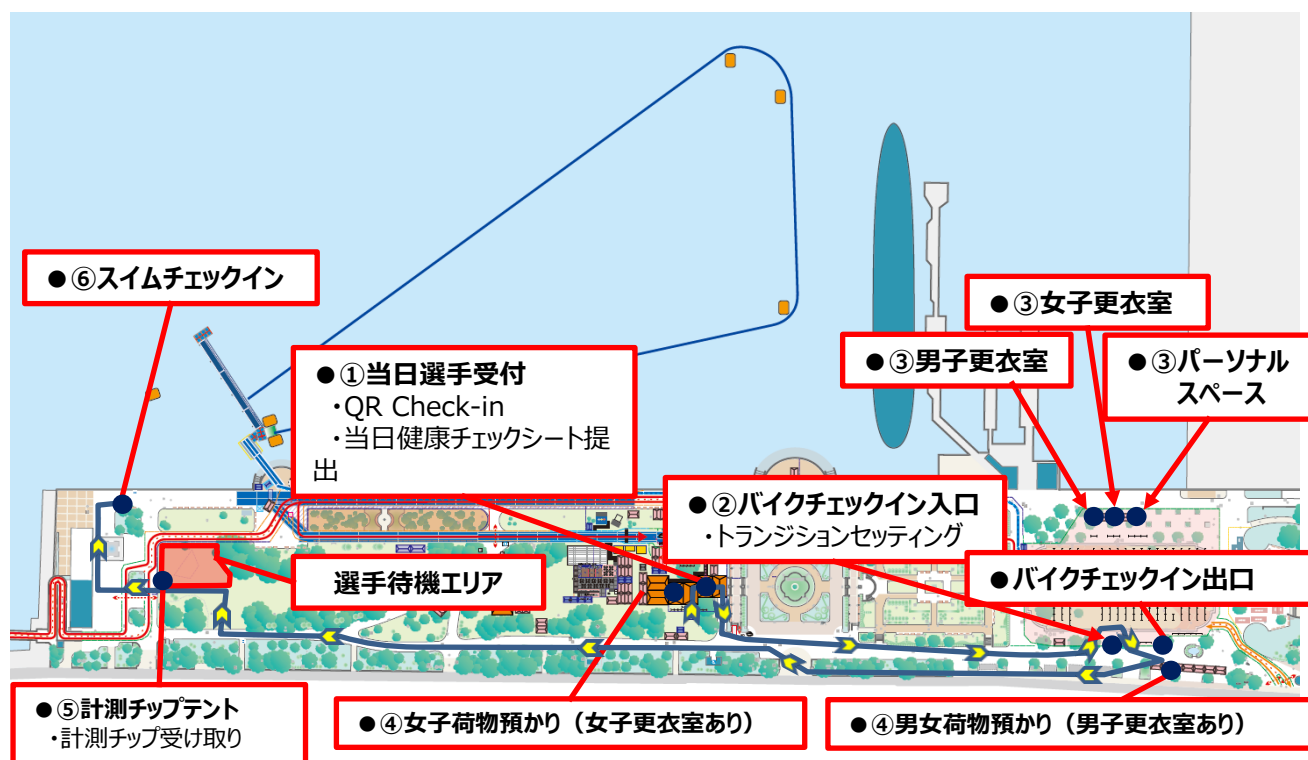
シャワー



ラン	中央広場シャワーエイド
----	-------------

3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

選手受付からスイム会場までの動線 (山下公園内)



ご注意ください！！

- 選手待機エリアには大会スタッフがおりませんので、各自で時間を確認いただき、スイムチェックインを行ってください。
- 全スケジュール、時間厳守です。時間に遅れた場合は出走できませんので、時間に余裕を持って行動しましょう。

3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

1

当日選手受付 **必須**

※QRコードを準備ください。スマホを持たない場合は印刷したQRコードをご準備ください。
※当日健康チェックシート提出し、リストバンドは受け取った後、速やかに手首に装着してください。

2

バイクチェックイン・トランジションセッティング **必須**

※前日預託あり (P.15)

3

更衣室 (男・女・パーソナルブース)

4

荷物預かり所

5

計測チップ受け取り **必須**

6

スイムチェックイン **必須**

※計測チップ (アンクルバンド) 受け取り

7

試 泳 **必須**

※マスク着用の方は、試泳前にマスクを外しますので、使い捨てのものを着用ください。

8

スイムスタート (ローリングスタート)

※競技終了後、希望者にマスクを配布します。

9

バイクピックアップ **必須**

10

表彰式 (対象者のみ)

11

リザルト

3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

1 当日選手受付 **必須** QRチェックイン・当日健康チェックシート提出・リストバンドの受け取り

会場	山下公園内芝生エリア	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> レースに出場する選手は、全員「QR Check-in」、「当日健康チェックシート」の確認をさせていただきます。 37.5℃以上の発熱があり、当日体調がすぐれない方は、参加をお断りする場合があります。 当日体調がすぐれない方や不安のある方は、医師による問診後、場合によってはスイムスキップをしてください。 	
グループ	スタートウェーブ	受付時間
TRIグループ	TRI	6:00 - 6:15
Aグループ	第1ウェーブ - 第3ウェーブ	6:00 - 6:50
Bグループ	第4ウェーブ - 第7ウェーブ	7:00 - 7:50
Cグループ	第8ウェーブ - 第11ウェーブ	8:00 - 8:50
Dグループ	第12ウェーブ - 第16ウェーブ	9:00 - 9:50

2 バイクチェックイン・トランジションセッティング **必須**

バイクチェックイン

- トランジションエリアのオープンは6時00分から順次グループごとに行います。大会当日は競技中を除き、バイクセッティング時間及びバイクピックアップ時間のみトランジションエリアに入ることができます。
- トランジションエリアへの出入りには、レースNo.入りのリストバンドが必要です。

注意事項

トランジションセッティング

- 競技に必要な無い荷物をトランジションエリア内に置く事はできません。「荷物預かり所」へ預けてください。
- トランジションエリア内へは、選手以外立ち入ることはできません。
- バイクラックにはレースナンバーのシールが貼付されています。
- バイクラックは両側からバイクを互い違いにかける方式です。
- ウェットスーツは踏むと滑ることがあります。通路にはみ出さないよう置いてください。また、バイクラックに直接かけることは禁止です。

グループ	バイクセッティング時間	(バイクピックアップ時間)
TRIグループ	6:00 - 6:30	8:30 - 11:30
Aグループ (1~3ウェーブ)	6:00 - 7:15	10:00 - 13:00
Bグループ (4~7ウェーブ)	7:00 - 8:15	11:00 - 14:00
Cグループ (8~11ウェーブ)	8:00 - 9:15	12:00 - 15:00
Dグループ (12~16ウェーブ)	9:00 - 10:15	12:20 - 15:30

3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

3 更衣室（男・女・パーソナルブース） 6:00 - 15:10

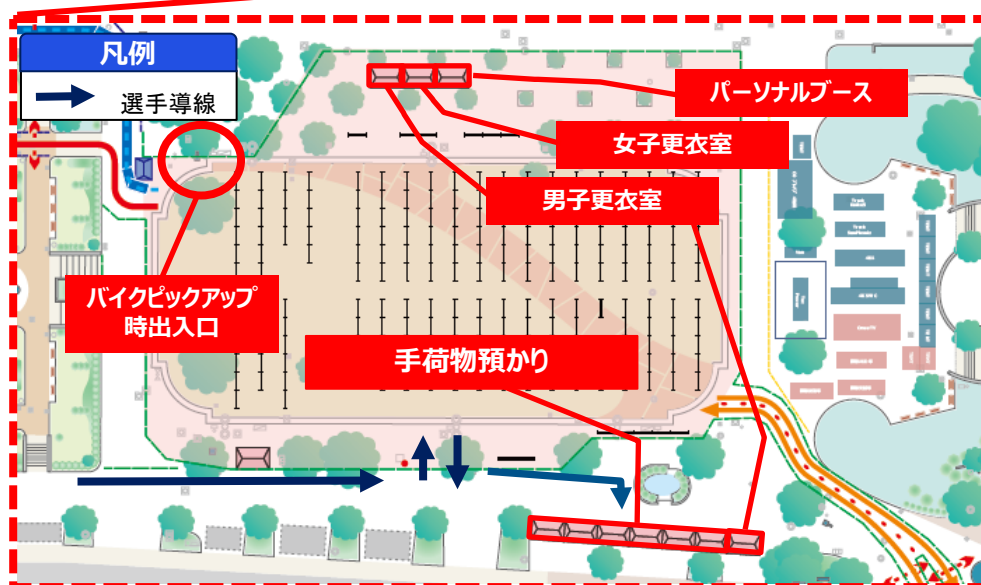
注意事項

- 着替えの際は更衣室（男・女・パーソナルブース）をご利用ください。
- 密集をさけるため、人と人の距離は1m以上確保してください。
- レース中（前後も含め）は、コース内・会場内のいずれでも、体幹部分の素肌を露出することは禁止されています。
- トランジションエリア内にも男子・女子・パーソナルブースの更衣室を設置します。レース中やレース前後にご利用いただけます。
- 荷物などは、必ず荷物預かり所へ預けてください。
※貴重品は各自で管理をお願いいたします。

4 荷物預かり所 6:00 - 15:10

注意事項

- 荷物預け用ビニール袋に、荷物用シールを貼付し、預けてください。
- 荷物返却の際はリストバンドの提示をお願いします。※貴重品はお預かりできません
- 当日選手受付テントの横に設置している女子更衣室・女子荷物預かりは、トランジションのバイクチェック前にご利用ください（バイクラック設置あり）。



3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

5 計測チップ受け取り **必須**

注意事項

- 競技スタートの準備ができましたら、選手待機エリアでお待ちください。
- 誘導スタッフはおりませんので、時間になりましたら、各自で計測チップテントまでお越しください。
- スイムチェックインの時間になりましたら、計測チップテントで計測チップ（アンクルバンド）の配付を行います。

6 スイムチェックイン **必須** ※出場ウェーブによって時間が異なります

注意事項

- スイムチェックインの前に計測チップテントで計測チップ（アンクルバンド）の配付を行います。
- 一度スイムチェックインエリアに入るとスタートまで出ることはできません。全ての準備を終えてからスイムチェックインエリアにお集まりください。
- スイムチェックインエリアには、仮設トイレ及びエイドステーションがあります。仮設トイレは非常に込み合いますので、スイムチェックインする前に、予めトイレを済ませてください。
- トランジションエリアからスイムチェックインエリアまで約700mあります。ウェットスーツやゴーグル、スイムキャップ等の忘れ物にご注意ください。
※競技中メガネを着用する方のために、スイムフィニッシュ地点にメガネ置き場を設置しています。メガネの取り間違いには十分ご注意ください。

グループ	スタートウェーブ	スイムチェックイン時間
TRIグループ	TRI	6:45 - 7:00
Aグループ	第1ウェーブ - 第3ウェーブ	7:20 - 7:35
Bグループ	第4ウェーブ - 第7ウェーブ	8:25 - 8:40
Cグループ	第8ウェーブ - 第11ウェーブ	9:25 - 9:40
Dグループ	第12ウェーブ - 第16ウェーブ	10:30 - 10:45

試泳前・試泳後のスイムスキップについて

- 当日の天候などにより、スイムに不安等がある方は、試泳前にスイムスキップすることをお勧めします。また、**スイムの試泳を行った後に、スイムを不安に感じた方もスイムスキップを推奨します。**
いずれもスイムスキップ後、バイク競技及びラン競技を続けることはできますが、完走扱いとはなりません。



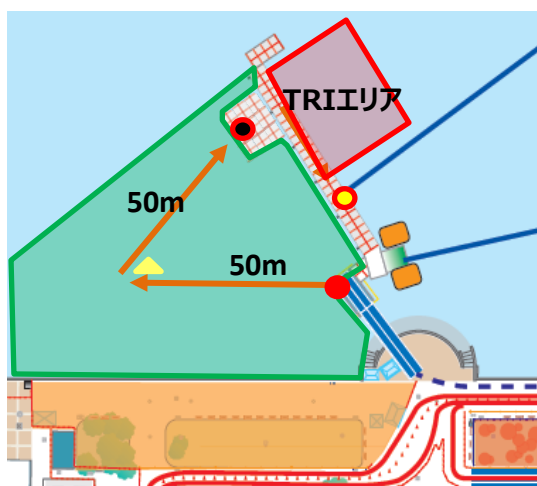
3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

7 試泳 **必須** ※出場グループによって、開始時間が異なります

注意事項

- 試泳を行わない場合は、競技に参加することはできません（DNSとなります）。
- 試泳の前に計測チップ（アンクルバンド）を受け取り、スイムチェックインを必ず済ませてください。
- 試泳は、ウェブごとにTO(審判員)の指示で順次スタートとなります。※試泳後そのままスタート地点(ポンツーン)へ移動し、整列後にローリングスタートとなります。
- スイムスタート前に試泳を行い、体の状態を確認しましょう！

グループ	スタートウェーブ	スイムウォームアップ時間
TRI	TRI	7:00~7:15
Aグループ	第1ウェーブ	7:50~8:10
	第2ウェーブ	
	第3ウェーブ	
Bグループ	第4ウェーブ	8:55~9:10
	第5ウェーブ	
	第6ウェーブ	
	第7ウェーブ	
Cグループ	第8ウェーブ	9:55~10:12
	第9ウェーブ	
	第10ウェーブ	
	第11ウェーブ	
Dグループ	第12ウェーブ	11:00~11:12
	第13ウェーブ	
	第14ウェーブ	
	第15ウェーブ	
	第16ウェーブ	



凡例

- 試泳入水場所
- 退水場所
- スイムスタート場所
- 選手動線

注意事項

- 着用しているマスクは試泳前に外し、ごみ箱へ入れてください。
- 着用していたマスクは廃棄しますので、使い捨てのものを着用ください。
- 試泳は、1周（100m）です。
- パラの試泳はスタートエリアで行います。

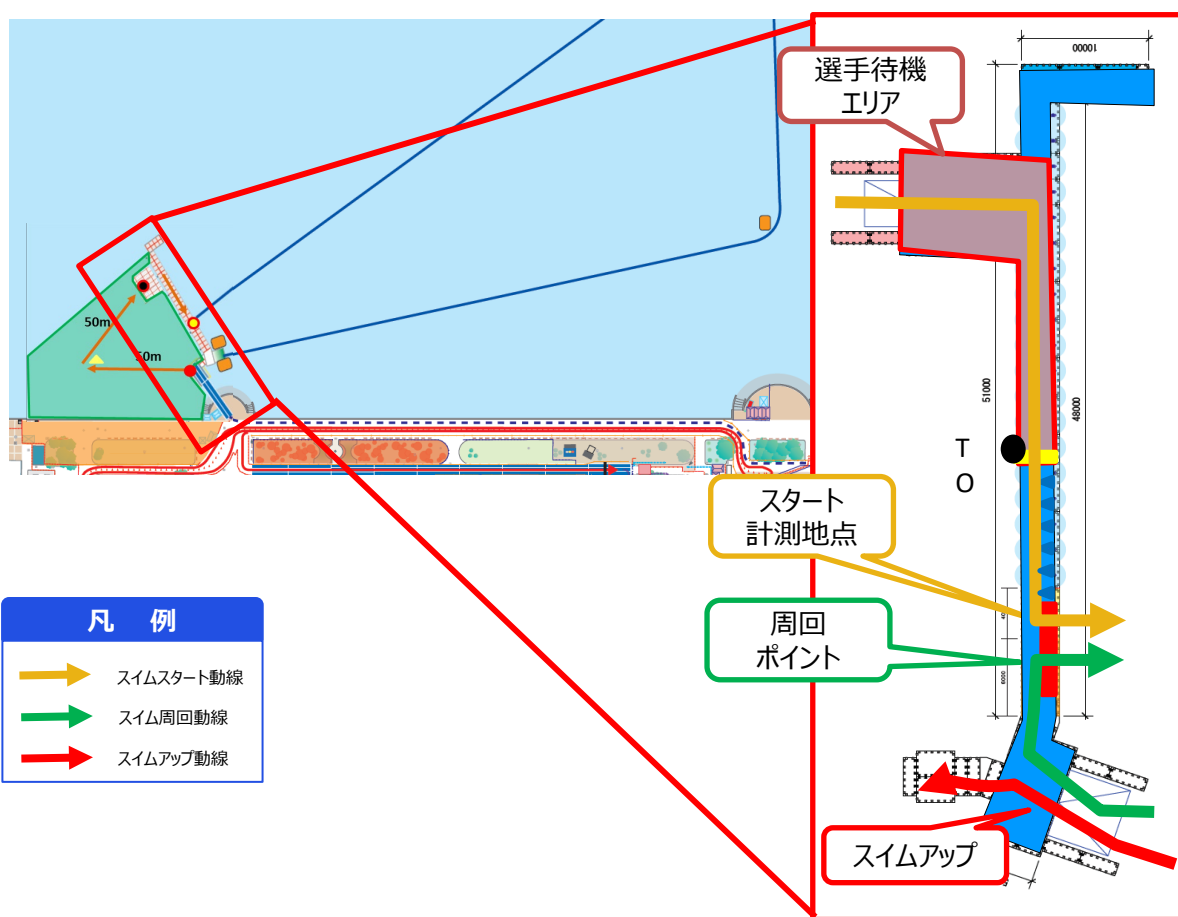
3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

8 スイムスタート（ローリングスタート）

注意事項

- 試泳後は、ポンツーン上で整列して待機してください。
- マスクを外した状態になりますので、ポンツーン上での会話はお控えください。
- TO(審判員)の合図により、スイムキャップのカラー順にローリングスタートします。
※3名ずつ5秒間隔のスタートとなります。
※各ウェーブは同じ色のスイムキャップを着用しています。スタンダードは750mコースを2周回、スプリントは750mコースを1周回、いずれも時計回りです。入水は足からとなります。
※スタート時及び周回時の飛び込みは禁止します。

エイジスイムコース



スイムスキップの受付場所及びバイクスタート時間

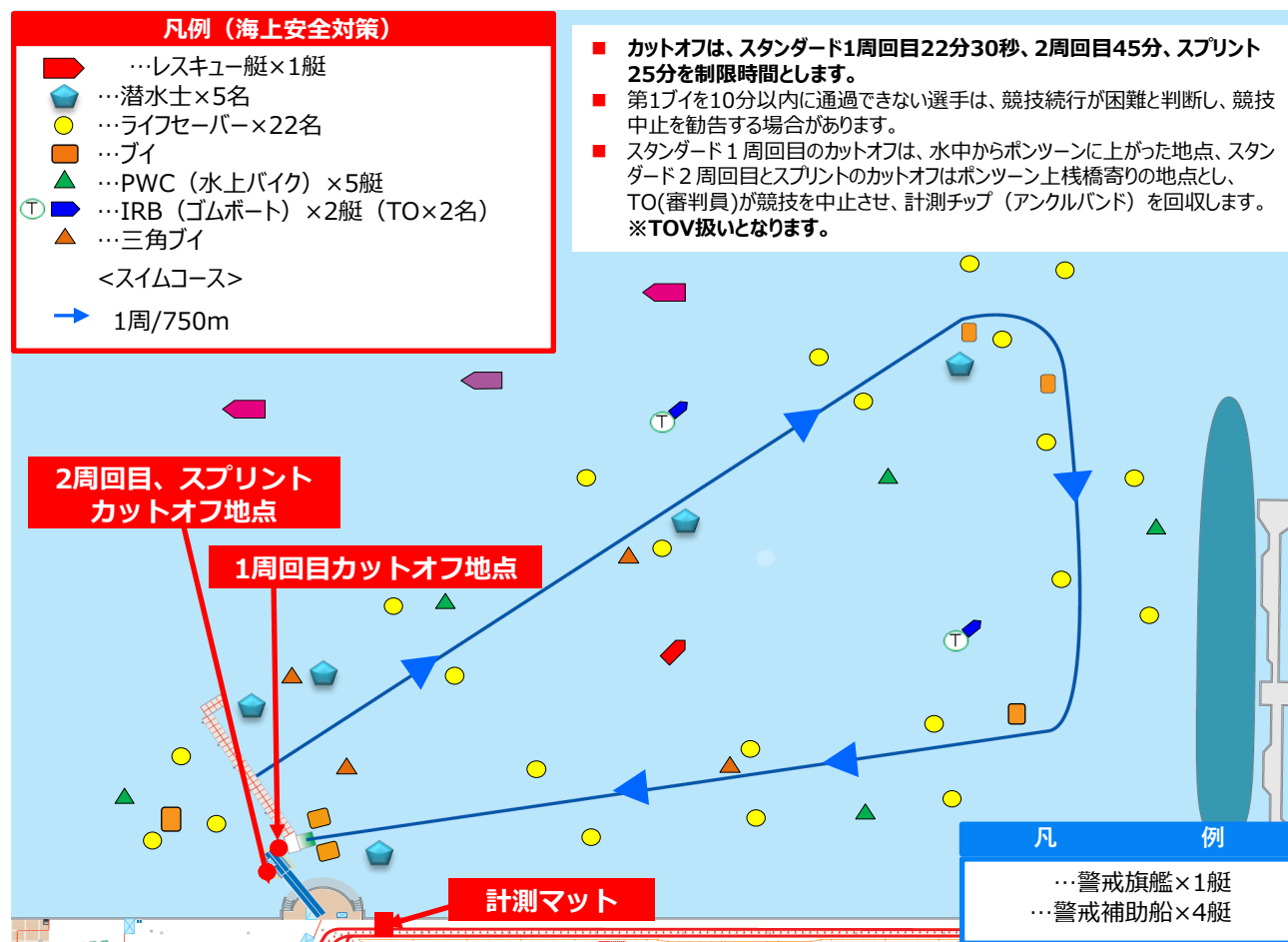
カテゴリー	グループ	受付時間	スタート時間	受付場所	スタート地点
エイジパラ	TRI	06:00-07:00	7:40	T1 (エイジパラトランジション)	
スタンダード	A	07:20-08:20	8:30	スイム招集エリア スキップ受付	スイム招集エリア スキップスタート
	B	08:25-09:20	9:30		
スプリント	C	09:25-10:20	10:30		
リレー	D	10:30-11:20	11:30		
	C	09:25-10:20	10:30		

3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

スイム競技

- 制限時間以内にスイム競技を終えることができなかった場合、次の競技に進むことはできません。下記、スイムカットオフ参照。
- スイム制限時間内であってもTO(審判員)やライフセーバーなどのスタッフが、危険もしくは競技続行が困難と判断した場合、競技中断もしくは競技中止(リタイア)を勧告します。その場合は必ず指示に従ってください。
- 第1ブイを10分以内に通過できない選手は競技続行が困難と判断し、競技中止を勧告する場合があります。
- スタンダードディスタンスでは、スイム1周回目で22分30秒を超えた場合、制限時間内での完泳が難しいと判断し、TO(審判員)によりリタイア勧告を行います。速やかにTO(審判員)の指示に従ってください(TOV:タイムオーバー扱い)。
- 本大会はレスチューブ(緊急浮力体)の装着を認めます。
- レスチューブを装着し膨張させなかった場合は、装着しない場合と区別なく、計時・順位の記録を行います。装着し膨張させた場合は、直ちにスイム競技を中止し、TO(審判員)の指示に従ってください(DNF:リタイア扱い)。

スイムコースマップ



スイムの安全対策

- 本大会にはスイム会場を含め多くのライフセーバー、潜水士、医師、看護師、救急救命士、TO(審判員)ほか、スタッフを配置し、水上、陸上から選手の皆様を見守っています。
- 救助が必要となった際は、頭の上で手を振り合図してください。救助艇、水上バイク、レスキューボードで救助にあたります。
- 周回時、スイムフィニッシュ時にポンツーン上で、TO(審判員)他スタッフが体調確認のために声をかけることがあります。
- 体調が悪い時は決して無理をせず、リタイアする勇気を持つことも必要です。
- スイムスキップは、試泳後、スイムスタート前までにTO(審判員)に申告してください。

3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

スイムフィニッシュからトランジションエリアまで

- スイムフィニッシュ後、トランジションエリアまで約400mの距離があります。
- トランジションエリアまでは全てカーペットを敷いていますので、カーペット上を走る（歩く）ようにしてください。
- スイムフィニッシュ後にシューズ・サンダルなどを使用することはできません。
※スイムチェックインエリアまでサンダルなどで来ることは可能ですが、お預かりすることはできません。
- メガネ置き場に置いたメガネの取り違いや取り忘れがないよう気をつけてください。

スイムフィニッシュからトランジションエリアまで

バイク乗降方法

- 山下公園出口付近にあるマウント（乗車）ラインを越えてから乗車し、デismount（降車）ラインの手前でバイクから降りてください。
- バイクスタート前はラックからバイクを外す前にヘルメットのストラップを締め、バイク終了後はバイクをラックにかけてからヘルメットストラップを外してください。

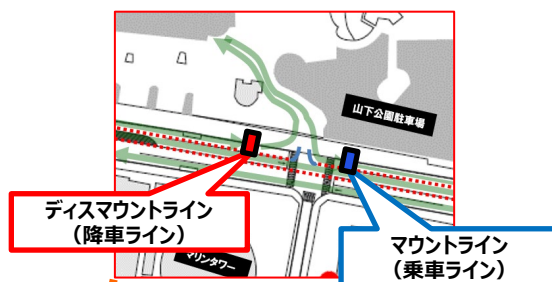
トランジションエリアでの注意事項

- トランジションエリア内でのバイク乗車は禁止です。
- トランジションエリア内は、選手以外立ち入り禁止です。
- バイクラックにはレースナンバーのシールが貼付されています。自分のレースナンバーと同じ番号の場所にバイクを設置してください。
- バイクラックは両側からバイクを互い違いにかける方式です（下図参照）。
- ウェットスーツやご自身の競技用具は、通路にはみ出さないように置いてください。また、ウェットスーツはバイクラックにかけないでください。

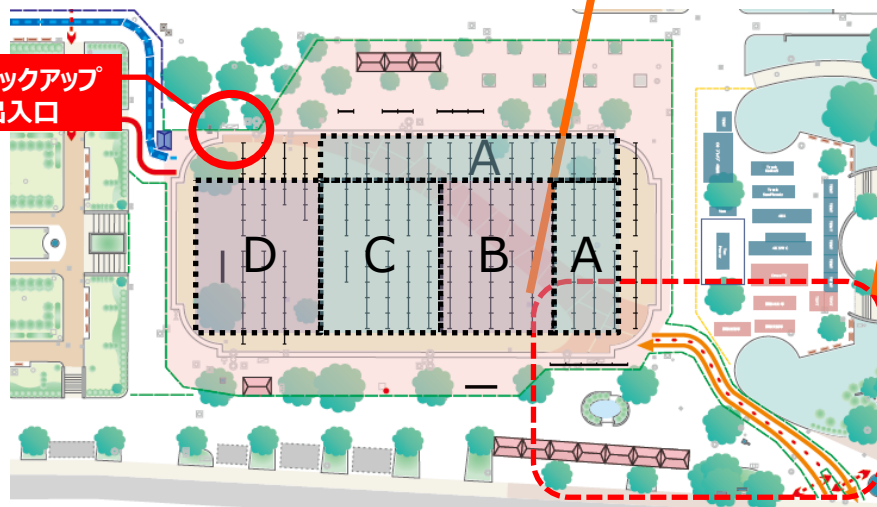
バイクラックへの自転車のかけ方



マウントラインとデismountライン



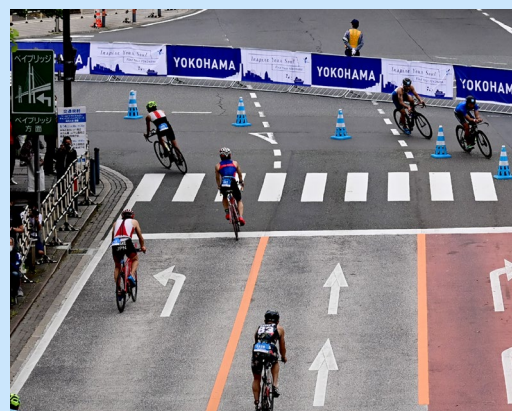
バイクピックアップ 時出入口



3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

バイク競技

- スタンダード・スプリントともにコース（折り返し位置）は共通ですが、周回数が異なります。
山下公園→山下ふ頭→本牧ふ頭方面→山下公園
- 本大会はドラフティング禁止ルールにて実施します。
- ドラフティングゾーンは前走者のバイク先端より、後方10mとなります。
- 追い越し時以外のバイク走行中は、常にキープレフトを遵守してください。
- 危険防止のため、競技中は停車しないでください。やむを得ず停車する場合は後方を確認し、左側に寄って停車してください。
- 落し物をした際は、そのまま競技を続行してください。急に停車し、物を拾うなどの行為は大変危険です。
- ペナルティーを科された選手は、ラン競技中にペナルティーボックス（P.21参照）へ入っていただきます。
- ペナルティーボックスに掲示されたレースナンバーを確認し、ランでフィニッシュする前に自主的にペナルティーボックスに入るようにしてください。
※TO(審判員)より選手への指示は行いません。
- ペナルティーボックスに入らないままフィニッシュした選手は失格となります。ご注意ください。
- バイク周回チェックはスイムスタート前に足首に装着する計測チップ（アンクルバンド）にて行います。
スタンダードは6周回、スプリントは3周回です。
- サイクルコンピューターの装着を推奨します。
※スタート前にサイクルコンピューターの距離計測のリセットを忘れないようにしましょう。
- 道路上にあるコース設営物の撤収を行う必要があるため、**山下公園周回ポイントを12時30分を過ぎた時点で、次の周回に入ることができなくなります。**
- 緊急時には救急車などの車両が、コース内に入る場合があります。
- 緊急車両通行時には、バイクの一時停止や徐行をしていただくことがあります。
- 緊急車両も安全を確認しながら走行しますので、最寄りのスタッフの指示に従い、追い抜き等することがないようにしてください。



3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

ラン競技

- コースは常に左側通行です。 ※スタンダード・スプリントともコース（折り返しの位置）は共通で、周回数が異なります。

スタンダード

トランジション ⇒ 横浜税関前（1回目）⇒ 赤レンガ倉庫折返し（1回目）⇒
象の鼻パーク（1回目）⇒ 山下公園周回地点折返し（1回目）⇒ 横浜税関前（2回目）
⇒ 赤レンガ倉庫折返し（2回目）⇒ 象の鼻パーク（2回目）⇒
山下公園周回地点折返し（2回目）⇒ フィニッシュ

スプリント

トランジション ⇒ 横浜税関前 ⇒ 赤レンガ倉庫折返し ⇒ 象の鼻パーク ⇒
山下公園周回地点折返し ⇒ フィニッシュ

- 山下公園内中央広場にシャワーエイドがあります。
※ランペナルティボックスについては山下公園レストハウス側バルコニー付近に設置予定です。

フィニッシュ

- 同伴フィニッシュ、意図的な同着は認めません（リレーチームについても同伴フィニッシュは認めません）。
- フィニッシュ時はサングラス、キャップは外すようにしましょう。
- レース終了後、計測チップ（アンクルバンド）を回収します。
フィニッシャータオル、水・スポーツドリンクなどをお受け取りください。

項目	カテゴリー	制限時間
フィニッシュ制限時間	スタンダード (51.5 km)	スタート後3時間45分 (225分)
	スプリント (25.75 km)	スタート後2時間00分 (120分)



3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

9 バイクピックアップ

必須

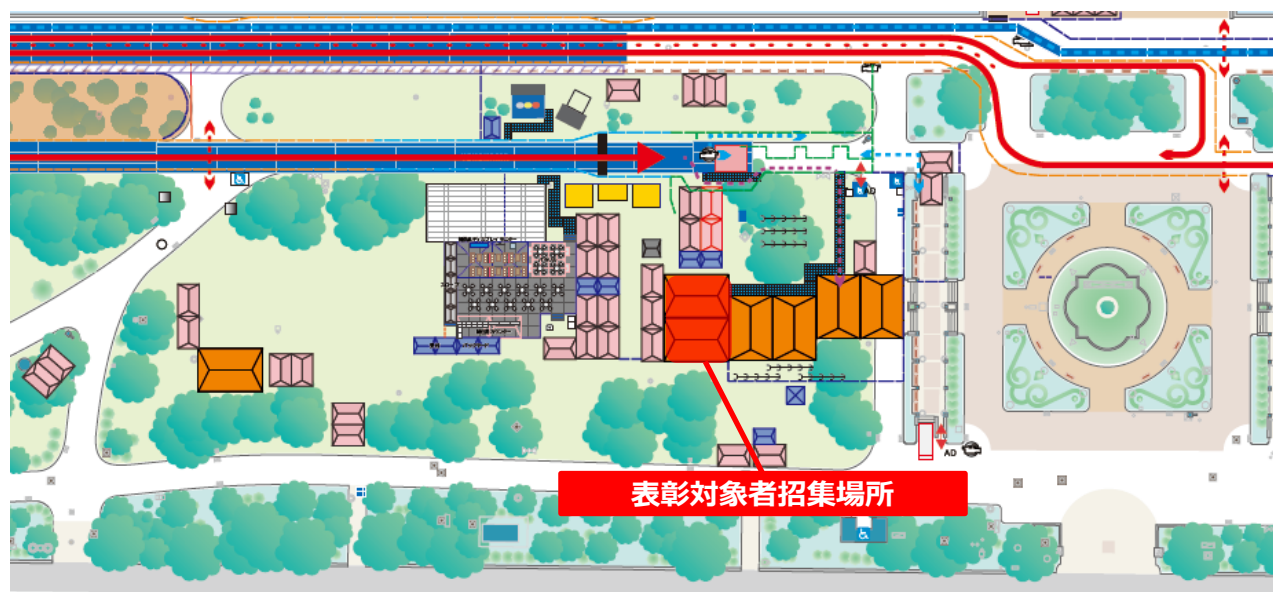
注意事項

- バイクピックアップ時は、TO(審判員)がバイク・ヘルメットに貼られたレースナンバーシールとリストバンドを照合します。ピックアップが終わるまでレースナンバーシールは剥がさないようにしてください。
- バイクピックアップの入口はバイクチェックインの入口と異なりますので、ご注意ください。

グループ	(バイクセッティング時間)	バイクピックアップ時間
TRIグループ	6:00 - 6:30	8:30 - 11:30
Aグループ (1~3ウェーブ)	6:00 - 7:15	10:00 - 13:00
Bグループ (4~7ウェーブ)	7:00 - 8:15	11:00 - 14:00
Cグループ (8~11ウェーブ)	8:00 - 9:15	12:00 - 15:00
Dグループ (12~16ウェーブ)	9:00 - 10:15	12:20 - 15:30

10 表彰式

日時	5月14日(日) 14:00 - (予定)
会場	フィニッシュエリア隣、表彰ステージ ※召集場所 山下公園内テント(下図参照)
召集時間	【エイジパラ】13:55 【スタンダード】14:05 【スプリント】14:30 【リレー】14:50
召集方法	<ul style="list-style-type: none"> ● お手持ちのスマートフォン等で記録速報「SYSTEMWAY」をご確認のうえ、表彰対象者は、下図の召集場所へ集合してください。【集合時間厳守】 ● 表彰対象者以外の方は、表彰エリアへの入場をお控えください。 ※エイジパラを除く
注意事項	スタンダードは5歳刻み、スプリントは10歳刻み、エイジパラ、リレーは各カテゴリ3位までの表彰を行います。




3. 大会当日の流れ【5月14日(日)】

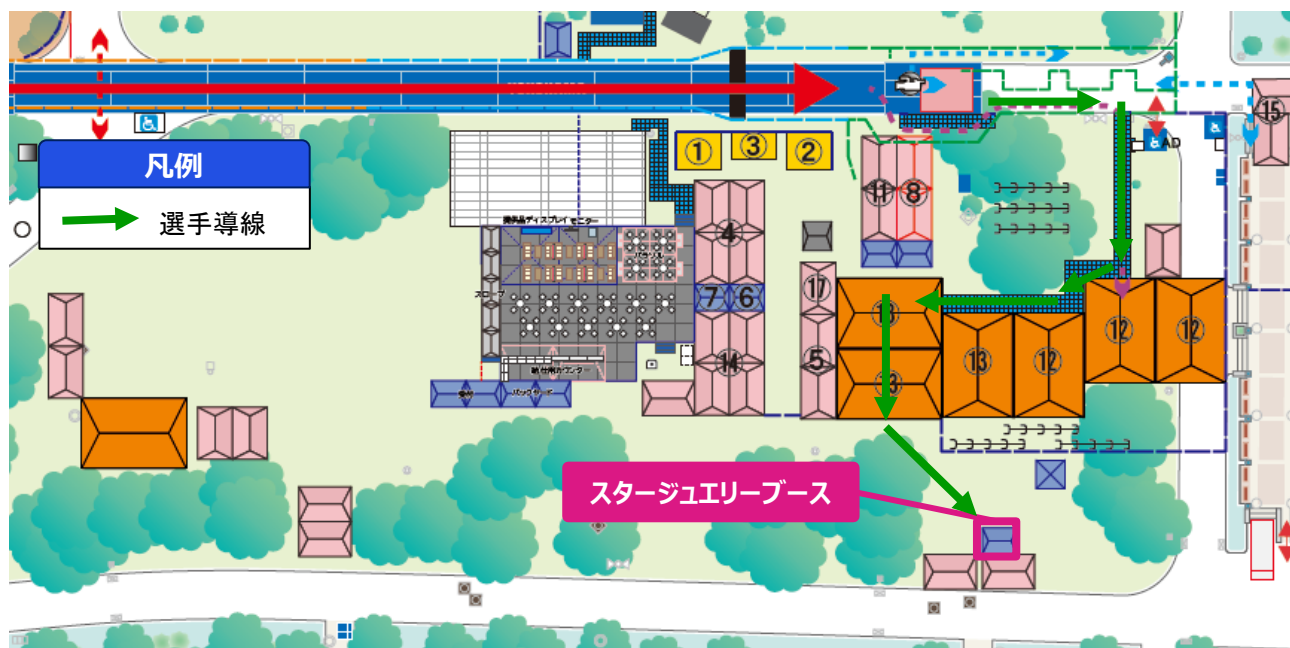
11 リザルト

日時	5月14日(日) 競技開始後(随時更新)
確認方法	<ul style="list-style-type: none"> 記録速報は、次のシステムで確認ができます。「SYSTEMWAY」 URLは後日、大会HPにてお知らせします。 ※記録速報のため、競技開始前にアクセスしてもつながりません。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 密集を避けるため、記録速報の掲示は行いません。 記録速報は暫定版です。全競技終了後、順位が入れ替わる可能性があります。 大会当日の記録・完走証の配布はありません。 大会公式記録及び完走証は、後日大会HPよりダウンロードが可能です。 スキップや競技を途中で終了した方は、記録の反映に時間がかかります。

女性参加者限定 参加記念品プレゼント!!

日時	5月14日(日)	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 記念品の配布は、当日競技に参加し、フィニッシュした女性選手に限ります。 プレゼントの引き換えは、フィニッシュ後、「スタージュエリーブース」(下図参照)で行います。 リストバンドを確認しますので、必ずリストバンドを提示してください。 	

本大会も、女性参加者限定で、スタージュエリー様ご提供の素敵な大会オリジナルジュエリーをプレゼントさせていただきます。



4. リレー出場の皆様へ

リレーに出場される皆様は必ずご確認ください

健康チェックシート

- チーム人数分の当日健康チェックシートの提出が必要です。選手受付にて全員分を提出してください。

スキップ制度について

- 本大会はスキップ制度を認めます。
- 他のリレーメンバーが体調不良や制限時間のオーバー、メカトラブルなどでリタイアし、残ったメンバーが競技の継続を希望する場合は、トランジションエリア内リレーゾーン担当のTO(審判員)に申し出ることによりスキップ制度（バイクまたはランからレース再開）が認められます。
※リレーゾーンは次ページ参照

スキップ制度

バイクから競技の継続を希望する場合

- スイム担当者がスキップ・欠席のチームは、バイク担当者がスイム招集エリアに移動し、計測チップを受け取って、10:30にスタートを行います。
- スイム担当者がスイム競技でリタイアした場合は、トランジションエリア内にてTO（審判員）からバイク担当者に連絡があります。TO（審判員）の指示に従って、10:30以降に順次バイク競技のスタートを行います。
- TO(審判員)より、予備の計測チップ(アンクルバンド)をお渡しします。必ず足首に装着して再スタートを行ってください。
- **計測（周回チェック）は行いますが、記録は参考となります。**

ランから競技の継続を希望する場合

- バイク競技メンバーにメカトラブル（パンクなど）や転倒によるリタイア、制限時間のオーバーなどがあった場合、TO（審判員）からラン担当者に連絡があります。
- TO（審判員）の指示に従って、12:50にスタートを行ってください。
- ランから競技再開を希望するチームのラン担当者は、トランジションエリア内リレーゾーンに12:40までに集合し、TO（審判員）にスキップ制度適用の希望を申し出てください。
- TO(審判員)より、予備の計測チップ(アンクルバンド)をお渡しします。必ず足首に装着して再スタートを行ってください。
- **計測（周回チェック）は行いますが、記録は参考となります。**

スキップする状況	受付場所	スタート場所	スタート時間
スイムをスキップ（DNS） （スイム選手がスキップ・欠席）	スイム招集エリア スキップ受付	スイム招集エリア スキップスタート	10:30
スイムでリアタイア（DNF） （スイム選手がリタイア）	トランジションエリア （TOから連絡あり）	トランジションエリア	10:30以降
バイクをスキップ（DNS） （バイク選手がスキップ・欠席）	トランジションエリア		12:50
バイクでリタイア（DNF） （バイク選手がリタイア）	トランジションエリア （TOから連絡あり）		12:50

4. リレー出場の皆様へ

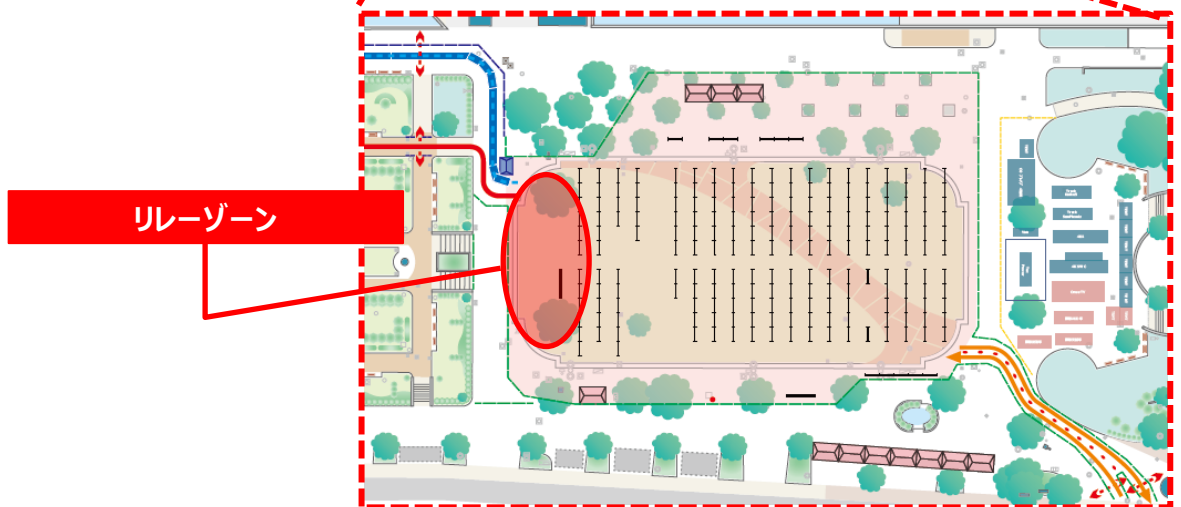
同伴フィニッシュについて

- 本大会は全カテゴリー、同伴フィニッシュ禁止です。

その他

- 計測チップ（アンクルバンド）引き継ぎの際、リレーゾーン内でのヘルメット装着は任意とします。ヘルメット装着は、計測チップ（アンクルバンド）引き継ぎの前後どちらでも構いません。

リレーゾーン



4. リレー出場の皆様へ

パラトライアスロンに出場される皆様は必ずご確認ください

5月13日（土） 大会前日のスケジュール

日付	内容	会場
16時00分 – 18時00分	メカニックサービス	山下公園（トランジションエリア）
16時00分 – 18時00分	バイク預託	山下公園（トランジションエリア）

トランジション

- エイジパラトライアスロンでは、トランジションエリアが2つあります。
『トランジション1（スイム→バイク）』は、ポンツーンからすぐの海沿いです。
※エリートパラトライアスロンのトランジション1と同様。
『トランジション2（バイク→ラン）』は、エイジトランジションエリア内のマリントワー寄りです。
- スイムフィニッシュ直後にプレトランジションを設けます。義足など補助具を置くことができます。
- トランジション1では、ウェットスーツ等を入れるカゴを準備します。ウェットスーツなどははみ出さないよう、まとめて入れてください。トランジション1のカゴ（荷物も含めて）は、フィニッシュまでにリカバリーエリアに移動いたします。

バイク預託

- 大会前日にバイク預託をする場合は、トランジション2のエイジトランジションエリアにバイクを預けていただきます。当日の朝、トランジション2からトランジション1へ移動してください。当日にセットアップを行う場合は、直接トランジション1へ預けます。

当日の流れ

- トランジション1からスイムチェックイン・スタート場所まで、距離が離れているため（約700m）下記の流れを推奨します。
 - ① QR Check-in、当日健康チェックシートの提出後トランジション2へ移動。
 - ② エイジトランジション内の『トランジション2』でランのセッティング
 - ③ 更衣室利用、適宜、荷物預け。
※男女更衣室の他、パーソナルブースを設置しましたので、個室で準備等したい方は、必要に応じてご利用ください。
 - ④ ポンツーン近くの『トランジション1』にバイクセット。TO(審判員)によるバイク等の機材チェックがあります。
 - ⑤ ポンツーン上のプレトランジションエリアセット
 - ⑥ 計測チップを受け取り、スイムチェックイン

GUIDE・ハンドラー

- 当日健康チェックシートは、GUIDE及びハンドラーも必ず提出してください。
- ハンドラーは、当日健康チェックシートを提出するテントにてTシャツを配付します。レース時には必ず着用してください。



World Triathlon
Championship Series
YOKOHAMA
2023



Triathlonlive.tv



2023 World Triathlon Championship Series Yokohama

Athletes Guide

5. その他

WORLD TRIATHLON CHAMPIONSHIP SERIES

| ABU DHABI | YOKOHAMA | CAGLIARI | MONTREAL | HAMBURG | SUNDERLAND | PONTEVEDRA

その他

1 Yokohama Triathlon Festival (ハマトラFES)

バージョンアップして今年も開催！「Yokohama Triathlon Festival (ハマトラFES)」

スポーツ関連ブース、大会オリジナルグッズ販売ブース、飲食ブースや環境PRブースなど、様々な出展ブースが集結する国内最大級のトライアスロンフェスティバルです！今年では4年ぶりにステージイベントが復活！音楽・ダンス等で盛り上げるステージパフォーマンスやトークセッションも予定しています！

日時

5月13日(土) 9:00~17:00
5月14日(日) 9:00~17:00
※雨天決行

会場

象の鼻パーク Bゾーン (神奈川県横浜市中区海岸通1丁目1) (下図参照)

内容

●ハマトラFES TICKET

参加者の皆様にはハマトラFES会場の出展ブースにて使用できる1,000円分(500円×2枚)の金券をレースパッケージの発送と併せてお渡しいたします。

※利用等にあたっては、チケットの裏面に記載の注意事項をご確認ください。

●参加賞(記念品)等の受け渡し

次の記念品をハマトラFES会場でお渡ししますので、開催期間中にお忘れなくお立ち寄りください。

- ・参加者Tシャツ
- ・キタムラ大会オリジナルバッグ
- ・キットバック
- ・協賛パートナーからの記念品等

※後日のお渡しは出来ませんので、必ずお立ち寄りくださいますようお願いいたします。

※受け渡しはご本人様のみとさせていただきます。レースナンバー入りのリストバンドをご提示ください。



ハマトラFESチケット
(イメージ)

●「環境にやさしいトライアスロン大会」のために

大会全体で環境への取り組みを行っています。横浜大会を通じて、脱炭素化などの環境問題に貢献していくためには大会にかかわる様々な方と共に、環境にやさしいイベントを作りあげることが大切と考えています。

そのため、ハマトラFES会場では、「エコバッグ・マイバッグ」や「マイ箸・マイカトラリー(スプーン、フォーク、ナイフ等)」の持参にご協力をお願いいたします。

ハマトラFES会場図



記念品お渡しエリア



その他

2 CHILDCARE SPACE (託児スペース)

子育て世代を応援!!託児スペース

2023大会では、子育て世代のトライアスリートを応援するため、「託児スペース」を設けました。レース中、子どもの事が心配など不安がある方は是非ご利用ください。

日時 5月14日(日) 開設時間 (6:00~15:30)

会場 波止場会館 1階 専用スペース (神奈川県横浜市中区海岸通1丁目1) (下図参照)
ハマトラFES会場 (象の鼻パーク Bゾーン) 隣のビル

内容

- **申し込み方法**

大会公式サイトからお申し込みください。(申込締切 2023年4月30日 23時59分まで)
https://yokohamatriathlon.jp/wts/news_230417-1.html

- **託児人数 (先着順)**
15名 (最大)

- **託児料金**

1時間 : 1,500円 (最大6時間まで)

※託児料金のお支払いは、託児当日に波止場会館入口の託児受付にてお願いいたします。

※ 予約時間を超過した場合は、超過料金を申し受けます。

- **預けられる年齢**

12か月以上未就学まで

- **お申込み条件**

- ・口に入れる食べ物、飲み物、お菓子等は必ずご持参いただき、託児担当者にお渡しください。
- ・申込された方には、当日使用する託児カードを、申し込みの際にご登録されたメールアドレスに送付いたしますので、印刷をし必要事項をご記入の上、ご持参ください。
- ・持ち物には、すべて名前を書いてください。
- ・お昼寝用のバスタオルを必ずご持参ください。

注意事項

- 必ず、当日朝の検温を実施してください。
- お子様が体調不良の場合、託児をお断りする場合がございます。
※前日に熱があったり、体調が芳しくない場合は、無理をさせないようお願いいたします。
- 託児担当者は、マスクを着用いたしますが、お子様のマスクにつきましては、保護者の方の判断に委ねます。



その他

3 テレビ放送

- NHKBS1 生中継
5月13日（土）10:00 - 15:15（予定）
- Triathlon.live
5月13日（全競技） <https://www.triathlonlive.tv/> ※一部有料
- インターネットLIVE配信(大会公式サイト) 5月14日（日）（全競技）

4 オンラインLIVE配信

対象	エイジグループ
配信日時	5月14日（日）午前6時50分頃から配信スタート
カメラ位置	スタート、バイク（山下ふ頭）、バイク（ニュージーランド前折り返し）、ラン（赤レンガ）、フィニッシュ等 ※カメラ位置は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
視聴URL	視聴は次のURLをご確認ください。 URL： https://public-yt2023.gnzo.com/ ※データ通信を行いますので、3G・4G・5G回線に接続している場合、データ通信費（パケット通信料）がかかります。



「オンラインLIVE配信」
読み取り2次元コード

エイジ参加選手の皆様へ

フィニッシュ後にメッセージカメラを設置します。ぜひ、オンラインで応援しているご家族・ご友人に一言メッセージを送ってください！



5月13日・14日は、ノーマイカーにご協力お願いいたします！

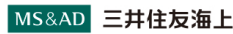
- 大会当日は、コース周辺で交通渋滞が予想されます。お車の利用を控えるなど、ご理解とご協力をお願いいたします。

大会パートナー

Main Partners



Silver Partners



Yokohama Supporters



Foundation



Host City



Federation

